

立川飛行場への陸上自衛隊V-22オスプレイ飛来について

立川飛行場周辺自治体連絡会による防衛大臣及び北関東防衛局長宛、令和5年3月30日付の要請においては、「場周経路以外での市街地上空での回転翼モードや転換モードでの飛行を行わないよう」求めたところです。

しかし、令和5年4月5日に陸上自衛隊V-22オスプレイが立川飛行場へ飛来した際、場周経路以外の日野市市街地上空において、回転翼モードでの飛行を確認したとの情報が多数寄せられました。

つきましては、周辺住民の安全・安心、生活環境に配慮いただきたく、改めて下記事項について要請いたします。

○今回陸上自衛隊V-22オスプレイが、場周経路以外での市街地上空を、回転翼モードで飛行したのであれば、その理由についてご説明を求めます。

○場周経路以外での市街地上空で、回転翼モードや転換モードでの飛行は、原則行わないでください。

令和5年4月27日

北関東防衛局長 扇谷 治 殿

立川飛行場周辺自治体連絡会構成市長

立川市長	清水庄平
昭島市長	白井伸介
小平市長	小林洋子
日野市長	大坪冬彦
国分寺市長	井澤邦夫
国立市長	永見理夫
東大和市長	尾崎保夫
武蔵村山市長	山崎泰大

幹事 立川市長 清水庄平

